



「森の恵み」研究事業の一環

今年もシイタケ・ナメコを植菌しました。(3月)

【 山林火災 】

大船渡市赤崎町で2月26日午後、山林火災が発生、乾燥と火勢に伴う風の為、飛び火が相次ぎ、延焼し火災地域が拡大することとなりました。

16機のヘリコプターを使い、空中からの消火活動が行われました。消火活動は地形が複雑で道もなく消防車両による消火活動は限られ、住居等建物への延焼を防ぐに注力されたと想像されます。

頼みの雨もなく降っては数ミリで延焼や火勢をとどめる程度、火災現地には、地中に火種が残り人力で20ℓほどの水袋(ジェットシュウター)を背負い火種を確認し消化する作業は過酷です。

3月23日も過酷な消火活動に当たっています。山林焼失面積は2900ha、210棟の建物被害となっています。

久慈市で41年前1983年1000ha以上が焼ける山火事がありました。これを教訓に毎年、山火事に注意を呼びかける活動が行われています。

私もジェットシュウターを背をつた経験があります。恵みの雨により完全鎮火に至り消火活動に関わる方々の安らぎと平穏を祈ります。

住居等を失われた方々に対し1日も早い復興を願っています。また、先人が育てた森林資源の消失には心痛みます。

“火の用心”

活動カレンダー 2/1~3/31		詳細
月 日	内 容	
4/12(土)	森の恵み研究事業 集合 ギダジ研修場	6p
13(日)	講座・オリエンテーション 集合 乙部農業構造改善センター	2p
27(日)	森の恵み研究事業 集合 ギダジ研修場	6p
29(祝)	研究会総会・花見会 場所 県民会館・北ホテル	5p
5/6(火)	森の恵み研究事業 集合 ギダジ研修場	6p
10(土)	講座・チェーンソー基本操作 集合 ギダジ研修場	2p
14(水)	里山事業 集合 ギダジ研修場	3p
22(木)	里山事業 集合 上飯岡(米内林)	3p
24(土)	森の恵み研究事業 集合 ギダジ研修場	6p
25(日)	講座・チェーンソー基本操作 集合 ギダジ研修場	2p

※ 講師派遣のスケジュールは、4p参照
理事会スケジュールは、5p参照



「森のチェーンソー講座」・・・県民参加の森林づくり事業（森林税事業）

< 4月のスケジュール >

■ 開講日

と き 4月 13日(日) 9:00~15:00

と ころ 乙部農業構造改善センター
盛岡市乙部6地割77

内 容 2025年度「森のチェーンソー講座」
オリエンテーション
・講座のあらまし、進め方、
作業の安全等について 等々

< 5月のスケジュール >

■ 開講日

と き 5月 10日(土)・25日(日) 9:00~15:00

集 合 ギダジ研修場

内 容 チェーンソーの基本操作
・エンジンの指導、持ち方、構え方
・伐木の方法（丸太の切り方等）

講座の主役は受講者のみなさん！！

5月からは実地研修がスタートします。チェーンソーの技を身に付けようと受講を希望してきたみなさんです。教えてもらうという他力本願ではなく主体的に学びとるという気持ちで臨んで下さい。疑問に思うことがあったら聞いてください。スタッフはみなさんが安全技術を身に付けるためのトレーナーです。



2月の活動から

□ 2/16(日) オープン講座・・・やはばーく（矢巾町）

受講者26人(会員含む)、スタッフ15人

岩手大学農学部
山本信次教授による講
話
「良い森とは何か？」



三角巾を使い応急手当の実習



3月の活動から

□ 3/15(土) 23日(日)・・・深沢市行造林

3/15:受講者17人、スタッフ19人

3/23:受講者15人、スタッフ19人

2024年度講座最終月
一年の成果を發揮

伐木を始める前
の安全確認 指
差し呼称
5つの確認



上手につなげ
たかな!!



一年間の講座
はいかがでしたか。身に付
けた技術をぜひ役立ててく
ださい。

里山整備対策事業 林野庁の交付金事業

・林野庁事業名 . . . 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金 (R7～9年事業期間の1年目)

4月のスケジュール	5月のスケジュール
<p>■地域活動型 (森林資源活用)</p> <p>地域住民等が連携し森林資源を活用する活動への支援</p> <p>※活動場所…前年度までと同様の米内林・吉田林になります。</p> <p>※4月の活動は有りません。 令和7年度の活動は、5月からになります。</p>	<p>■地域活動型 (森林資源活用)</p> <p>と き 5月14日 (水) 9:00～15:00 5月22日 (木) 9:00～15:00</p> <p>と ころ 上飯岡 (米内林)</p> <p>内 容 14日: R7活動内容確認、林地調査 22日: 除間伐、集材</p> <p>集 合 14日: ギダジ→午後から現地移動 22日: 上飯岡現地</p>

2 / 3月の活動から
<p><input type="checkbox"/> 地域環境保全 . . . 活動有りませんでした。</p>



カンバの話(カバノキ科・カバノキ属)

※ カバノキ科 . . . ブナ目に属し、6属150種ほどからなる。(クマシデ属・カバノキ属・ハンノキ属・アサダ属・ハシバミ属、他中国に1属)

★ シラカンバ(白樺) . . . シラカバとも。

- ・岐阜県高山地方を南限に、本州、北海道に分布、中国・シベリアなどにも分布する。岩手県では、早池峰山以北の北上山地、岩手山以北の奥羽山脈に育成する。
- ・高冷地帯や亜高山帯下部の日当たりの良い山地に、群落を作って自生する。
- ・高さ20m、胸高直径60cmになる、典型的な陽樹で、植生遷移の初期に出現する先駆植物として知られる。
- ・用途は薪材や細工物、菌床のオガ粉など。

★ ダケカンバ(岳樺) . . . ソウシカンバとも、他多数。

- ・中部地方以北の本州・四国・北海道の亜高山帯に生え、森林限界を超えてもハイマツの中に混生する。
- ・岩手県では標高1000m以上の山地に生育。北上山地では早池峰山、安家森、遠島山、奥羽山脈では八幡平、岩手山、稲庭岳、七時雨山などに多く見られる。
- ・高さ10～30m、太さ0.5～1mになる。
- ・シラカンバより樹皮が赤茶色で区別できる。
- ・用途は樹皮を天然着火剤に、バットなど

★ ウダイカンバ(鶉松明樺)

- サイハダカンバ・マカバ(真樺)とも。
- ・岐阜県以北の本州、北海道の山地に分布。
 - ・高さ30m、太さ1mになる陽樹、先駆樹種。
 - ・高級素材として珍重され、広く住宅建材、家具材、楽器材などに利用される。芯材の見栄えにより高額で取引される。
 - ・山火事跡地や伐採跡地に侵入して、素早く成長する。
 - ・遺伝子的に北海道から東北北部に分布の北部集団と、東北南部から本州中部に分布する南部集団の2つに分けられ、北上山地には両者が混在する地域がある。



葉の比較 (左からシラカンバ、ダケカンバ、ウダイカンバ)



シラカンバ花



シラカンバ樹皮



ダケカンバ若木樹皮



ウダイカンバ樹皮

※ 葉の違い シラカンバ . . . 長さ4～9cmで三角状広卵形、鋸歯あり、葉脈は6～8対。
ダケカンバ . . . 長さ5～10cmでやや長い三角状広卵形、葉脈は7～12対。
ウダイカンバ . . . 長さ8～14cmの大型で、基部はハート形、葉脈は10～12対。

講師派遣事業（安全技術普及活動）

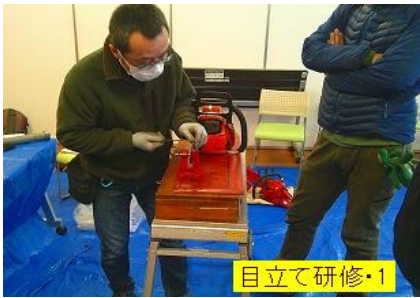
< 2 / 3月のスケジュール >

主催団体名	月日	事業名	
NPO法人遠野エコネット	5月11日（日）	第14期 山仕事はじめの一步（入門）講座	全11回（5月～翌3月）
NPO法人 紫波みらい研究所		4、5月は未定です	

< 2 / 3月の活動から >

□ 2/9日) 遠野エコネット・・・ 13年目の「山仕事はじめの一步（入門）講座」

テーマ・・・目立て、ロープワークの実習 / 受講生 13名 派遣 桜井栄次郎・藤原友幸・岩井信之 3名



目立て研修・1



目立て研修・2



ロープワーク研修

□ 3/9(日) 遠野エコネット・・・ 13年目の「山仕事はじめの一步（入門）講座」

テーマ・・・実習まとめ/特別講習 / 受講生 12名 派遣 桜井栄次郎・藤原友幸・岩井信之 3名



追いヅル伐りでの広葉樹伐倒研修



追いヅル伐り伐根検証



千葉代表より4名に皆勤賞を贈呈

< 2月の活動から >

□ 2/2(日) 紫波みらい研究所・・・「山仕事レベルアップ・初級教室」

テーマ・・・山仕事の道具 ロープワーク 機材整備

西長岡中央公民館

派遣・・・佐藤利一、岩崎宏



山仕事の道具解説



ロープと結束の強度
刃物の手入れ



I 令和7年度総会・花見会の御案内

- (1) 総会
日時 4月29日（火・祝）午前10時～
会場 岩手県民会館 第1会議室（4階）
内容 事業計画、収支予算、役員改選等
出欠 同封ハガキ（委任状兼）により連絡をお願いします。

【連絡期限：4月25日（金）】

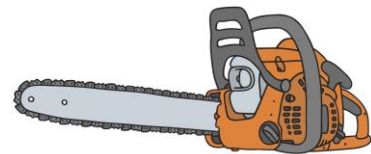
- (2) 花見会
日時 4月29日（火・祝）正午～
会場 北ホテル（盛岡市内丸17-45）
会費 5千円（超過分は研究会負担）
申込 同封ハガキにより連絡願います。

II 会費納入のお願い

今回の会報とともに、今年度の正会員会費の払込取扱票を同封しました。会費払込みにより正会員となります。

現在の正会員数は、100人程度です。
継続会員だけでなく、新規加入をお考えの方も忘れずに納入をお願いします。

年会費：5千円（払込取扱票で納入）



III 「森のチェーンソー講座」修了生の皆様へ ～ 4月以降の活動

講座を修了しても、「もう少し練習が必要」とか、実際に「森林ボランティアの活動をしたい」という希望をお持ちの方もいると思います。参加方法等をいくつか御案内します。

- (1) 「いわて森林再生研究会」の正会員になれば、次のア～ウの活動に参加できます。必要に応じ機器の貸出しや指導・助言を受けることも可。
- ア 里山整備対策事業（里山事業）【連絡・申込先】矢神理事 090-1494-1461
活動：間伐、藪払い、下刈り等
 - イ 森の恵み事業 【連絡・申込先】矢神理事 090-1494-1461
活動：除間伐、造材、環境整備（休憩スペース整備等）等
 - ウ 間伐材の利活用等 【連絡・申込先】鎌田理事長 019-697-3965
活動：薪・炭づくり、製材・木工、ソバ・きのこ栽培等
- (2) 他の森林ボランティア団体に入会し、伐倒、除間伐、刈払い等の活動を行うことができます。当研究会の会員、講座スタッフ等も多数参加しているので、必要に応じ機器の貸出しや指導・助言を受けることも可。活動参加者は各20人前後。
- ア 間伐ボランティアいわて（通称「南」、年会費無料）
盛岡周辺で、月1回2日間程度の活動 【連絡・申込先】鎌田代表 019-697-3965
 - イ いわて森林を守る会（通称「北」、年会費3千円・入会金2千円）
盛岡周辺で、月2回程度の活動 【連絡・申込先】佐々木代表 090-5184-2287

IV 事業等報告 会員の皆さんにお知らせすべき内容をピックアップ。

- (1) 理事会（R7.2.9）議事概要等
- ア 里山整備対策事業：広葉樹の除伐中心、除伐した広葉樹を薪として販売
・国交付金の事業スキーム変更（森林資源の活用に重点化）
 - イ 森のチェーンソー講座：12～1月出席状況 60%前後
・新春セミナー：1月19日（日）、オープン講座：2月16日（日）実施
 - ・スタッフ会議：2月16日（日）オープン講座終了後に開催
 - ウ 伐木等作業特別教育：3月16日（日）、矢巾町徳田神社参集殿で実施予定
 - エ 会計事務処理：令和6年4月～ 収入765,434円、支出1,555,807円
- (2) 事務局活動状況
- ア 情報発信・共有：会報発行、メールニュース、セミナーほか
 - イ いわての森林づくり県民税事業：R7企画書提出(2月)、R6実績報告書提出(3月)
 - ウ 森のチェーンソー講座：令和7年度受講生（3/12現在）資料請求33人、受講決定22人
- (3) 【次回理事会】 日時：4月9日9時～ 場所：矢巾町西徳田1区公民館

三助山(田頭林)の針広混交林整備プロジェクト (「森の恵み」研究事業)

- * 4月活動日 4月12日(土) 4月27日(日)
- * 5月活動日 5月 6日(火) 5月24日(土)
- ・時 間 AM 9:00~PM 3:00
- ・場 所 三助山(田頭林)
- ・集 合 三助山現地
- ・内 容 4月12日/27日…笹藪払い、集材
5月 6日/24日…除間伐、薪造り
- * 2-3月活動から 2月22日 積雪の為中止
3月16日 シイタケ植菌作業
3月22日 ナメコ植菌作業



* 楽しいから山仕事をする。
安らぐから木を使う。
そうして、気がつく
森が手入れされ、
誰もが楽しめる
森が出来ていた。

